神奈川県秦野市

①ストラップ
②ベンチ

【概要・アピールポイント】
①ストラップ
・資材の一部を提供した秦野市立北小学校と北中学校の児童・生徒への贈呈品とした
・秦野市のマスコットキャラクター「もりりん」をプリントした
②ベンチ
・多くの方の目に触れ、利用していただくため、提供材をできるだけ加工せずに作成した

■ 資材提供のきっかけ
林業振興とともに、秦野産材の活用促進及を図る取り組みを実施しており、木材を提供することが、秦野産材をPRできる機会と捉え、今後の取り組みの推進にも繋がるため。

■ 提供した木材の概要
・ 秦野産ヒノキ
・秦野市立北小学校の６年生約１２０人が学校林で、市森林組合によるヒノキの伐採作業を見学した。この学校林は、児童が下草刈り、間伐、つる切、枝打ちを行い、大切に育ててきた。授業では、植樹、伐採の作業も行っており、森林を守り育てていくことの大切さ、木材利用の意義について学んでいる。

■ 用途
① 小・中学校の生徒向け記念ストラップ（1400個）
② ベンチ（13基）

■ 用途決定までのプロセス
① 提供した木材の一部に、北小学校の学校林のヒノキが使用されたことから、同小学校の生徒、卒業生へ記念品を制作することとした。
② 秦野産材を内外にPRするため、多くの人の目に触れ、利用できるものとしてベンチを制作することとした。

■ 完成/使用開始時期
２０２２年３月

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など
【① ストラップ】
・ 秦野市立北小学校の全児童
・ 秦野市立北中学校の全生徒
【②ベンチ】
・ 市内全公民館（１１か所）
・ メタックス体育館はだの
計１２か所に設置（１基は展示用に保管）

① 配布用のストラップ

■ 完成まで・完成後のエピソード
節のある材もあり、ストラップ・ベンチに使用する木材の選定に苦労した。
学校の児童・生徒やベンチ利用者からは、「秦野産材」が東京２０２０オリパラで活用されたことについて、「誇りを感じる」、「木の温もりを身近に感じた」などの意見があった。
引き続き、秦野産材を有効活用するとともに今後の木材利用の促進につなげていく。なお、北小学校の学校林は、令和５年３月に１００周年を迎えるため、令和４年１１月２５日に既存の学校林付近で児童によって新たに植樹する記念行事を行った。

② ベンチ

環境産業部森林ふれあい課森林ふれあい担当
電話：0463-82-9631